

毎年必ず受けましょう!

がん検診!



大腸がん検診は今年も **無料!**
—前年度約2.3倍の方が受診されています。—



被保険者の皆様、被扶養者の皆様、日頃は、当健康保険組合の事業運営にご協力をいただきましてありがとうございます。当健康保険組合では、皆様方の健康管理のお手伝いとして、ご家庭で簡単に採取できる検診を下記のとおり実施いたします。今年度はひきつづき**大腸がん検診を無料**にしておりますので、是非ご受診ください。

- ① 子宮頸がん検診 (細胞診) ※妊娠中の方は申込みできません。
- ② 肺がん検診 (喀痰細胞診)
- ③ 大腸がん検診 (便潜血検査)
- ④ 胃がんリスク検診 (※血液検査) ピロリ菌感染の有無と胃の萎縮の状態を調べます。
- ⑤ 前立腺がん検診 (※血液検査：男性のみ)
- ⑥ B型肝炎検査 (※血液検査)
- ⑦ C型肝炎検査 (※血液検査)

※血液検査の注意事項：血液は、専用の器具を使って指先から採取します。
特定の疾患の治療中で特定の薬剤（ヘパリン・ワーファリン・ウロキナーゼ等）を服用し、止血機能が低下している方は血液検査の申込みはできません。

記

- ① 検診対象者 被保険者(年齢制限なし)及び平成28年4月1日現在**30歳以上**(ただし、子宮頸がんは**20歳以上**)の被扶養者。4月にご案内した同郵送検診をお申込みの方は、今回、再度同一検診項目のお申込みはできませんのでご注意ください。
- ② 自己負担金 大腸がん検診は無料、子宮頸がん検診・肺がん検診・胃がんリスク検診・前立腺がん検診・C型肝炎検査 各検診等ごとに1,000円、B型肝炎検査は500円 ※採取後の器具の送料は、全額当健康保険組合が負担します。
- ③ 申込方法 下記申込書に、必要事項をご記入の上、**平成28年11月30日(水)**までに当健康保険組合に郵送してください。
【〒651-2277 神戸市西区美賀多台1-1-2 兵庫県建築健康保険組合】
- ④ 支払い方法 申込受付後、約3週間で個人宛に下記⑦の検診機関から問診票・検査器具とともに振込用紙が送付されますので、用紙に記入された金額(振込手数料120円が含まれています。)を、コンビニ又は郵便局からお振込みください。なお、受診されなくても自己負担金は必要です。
- ⑤ 採取器具の返送締切日 問診票と採取した器具を所定の封筒に入れて、できるだけ早く下記⑦の検診機関へ郵送してください。
締切日は**平成29年1月31日(火)**です。
- ⑥ 検診結果 検診の結果は、約2週間で個人宛及び当健康保険組合宛に通知されます。
- ⑦ 検診機関 メスブ細胞検査研究所 TEL(075)231-2230

兵庫県建築健康保険組合 御中 郵送自己検診申込書

申込締切日 平成28年11月30日(水)

被保険者	記号・番号	—
	氏名	Ⓜ

受診者氏名	住所(電話番号)	生年月日・性別・年齢	続柄	希望される検診に○印してください。
フリガナ	〒 () -	昭和・平成 年 月 日 男・女 (歳)	本人・家族	子宮・肺・大腸 胃・前立腺 B型・C型
フリガナ	〒 () -	昭和・平成 年 月 日 男・女 (歳)	本人・家族	子宮・肺・大腸 胃・前立腺 B型・C型
フリガナ	〒 () -	昭和・平成 年 月 日 男・女 (歳)	本人・家族	子宮・肺・大腸 胃・前立腺 B型・C型

※受診する方の個人情報は、本検診を提供する目的および当健康保険組合の保健事業等に利用します。また、受診する方の個人情報を事前の承諾を得ず第三者に提供・開示することはありません。

ご自宅で、都合のいい時に 検査を受けられます。

重要! 大腸がん検診 2016年 予測がん罹患数：第1位！
もっとも身近な“がん”です。

- ◆ 大腸がんは増え続けています!
がんの死亡原因：女性第1位！男性第3位！
この30年で罹患数(かかる人)は6倍!
- ◆ 早期発見・早期治療により、ほぼ100%完治できます!
年に一度検診することで早期発見につながります。
昨年陰性だった方も検診しましょう!



子宮頸がん検診 検診を定期的に受ければ予防できます。

20~30歳代の女性が
最もかかりやすいがんです

- ◆ 子宮頸がんはヒトパピローマウイルスの感染により発生。
- ◆ 女性の8割が一度はかかるありふれたウイルスです。
子宮頸がんになるまでに通常数年から10年以上かかります。
定期的な子宮頸がん検診を受けていれば、早期に発見し治療することが可能です。

毎年受診しよう!



乳がん自己触診チェッカーつき

毎月1回、自分で触ってチェック!

乳がんは、身体の表面に近い部分に発生するので、自分でも発見可能です。乳がんセルフチェッカーを使って月1回の自己触診の習慣をつけましょう。
※違和感のあった方は検診を受けましょう。



肺がん検診 中心型肺がんを早期に発見できます。

“PM2.5が
気になる方も”

- ◆ 胸部レントゲン検査で見つかりにくいタイプのがんに有効です。
- ◆ 喀痰細胞診は中心型早期肺がんの唯一のスクリーニング法です。



〈こんな方は受診を!〉

- ・たばこを吸う、又は、吸っていた
- ・受動喫煙が気になる
- ・大気汚染 (PM2.5など) が気になる

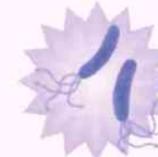
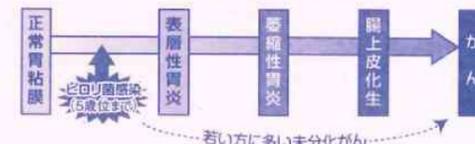
肺門部・中心型肺がん
喫煙者に多い。せき、たん、血痰などの症状
※喀痰検査で発見!
肺がんが心臓に転移するためレントゲンでは見にくい



胃がんリスク検診 ピロリ菌除菌で胃がん予防!

- ◆ 「ピロリ菌」感染が胃がんを引き起こします
胃の萎縮状態(老化現象)が分かる「ヘプシノゲン」と、胃炎や胃がんを引き起こす「ピロリ菌」感染の有無を調べ、胃の健康度(胃がんリスク度)を評価します。結果が陽性の方は、除菌治療をして、胃がんを予防しましょう。

【胃がん発生の仮説】



〈こんな方は受診を!〉

- ・胃の調子が悪い
- ・家族に胃・十二指腸潰瘍にかかった人がいる

※次の方は正確な検査結果が出ないことがあります。
①食道、胃、十二指腸疾患で治療中の方。②プロトンポンプインヒビター(PPI:潰瘍治療薬)を使用中の方。③腎不全や腎機能の治療中の方。④胃の切除を行った方。

前立腺がん検診 急増しています!

血液中のPSAという物質の量を調べることで前立腺の異常を見つける検査です。がんの場合には、その81%を発見できる非常に有効な検査方法です。50歳を過ぎれば定期的な前立腺検査をお勧めします。

- ◆ 前立腺がんはサイレントキラー!!自覚症状がありません。
がんの初期には排尿障害等の症状はほとんど出ません。

排尿障害とは…
・尿の勢いが弱い
・尿の回数が増えた
・残尿感がある など

50歳すぎれば
毎年受けよう!



※次の方は正確な検査結果が出ないことがあります。
①前立腺や泌尿器関連の疾患で治療中の方②特定薬物(抗男性ホルモン剤など)使用中の方③長年寝たきりになっている方

受診後
安心!!

結果が有所見であった方は、必ず精密検査を受けましょう。

検査機関では、受診者の方に合った病院をご紹介します。お気軽に検査機関にお問い合わせください。